

サイレントヒル (2006)

SILENT HILL

メディア 映画

ジャンル ホラー サスペンス

製作国 アメリカ/日本/カナダ/フランス

色彩 Color

時間 126分

初公開日 2006/07/08

公開情報 松竹

映倫 PG-12

【キャッチコピー】

その街では、祈りさえも、悲鳴に変わる――

【解説】

コナミの人気ホラーゲームを「ジェヴォーダンの獣」のクリストフ・ガンズ監督で映画化。廃墟と化した不気味な街に足を踏み入れた一組の母娘を、想像を絶する恐怖が襲う。主演の母親役に「ネバーランド」のラダ・ミッチェル、その娘シャロン役には「ローズ・イン・タイドランド」で注目を集めたジョデル・フェルランド。

ローズとクリストファーの夫婦は、9歳になる娘シャロンの奇妙な言動に悩んでいた。しばしば情緒不安定になり、“サイレントヒル”とつぶやくシャロン。彼女を救う手掛かりを探すローズは、やがてサイレントヒルという街が実在することを突き止める。そこは、30年前に大火災に見舞われた忌まわしい過去のため今では誰も近づかないゴーストタウンと化していた。ローズはクリストファーの制止を振り切り、シャロンを車に乗せその街を目指す。しかしサイレントヒルへと続く狭い道の途中で事故に遭い、ローズは気を失ってしまう。彼女が意識を取り戻したとき、そこにシャロンの姿はなかった。ローズはシャロンの行方を追って、サイレントヒルの奥深くへと彷徨い込んでいくのだが…。

【クレジット】

| | | | |
|-------------|-----------------|--------------------|---------|
| 監督 | クリストフ・ガンズ | Christophe Gans | |
| 製作 | ドン・カーモディ | Don Carmody | |
| | サミュエル・ハディダ | Samuel Hadida | |
| 製作総指揮 | ヴィクター・ハディダ | Victor Hadida | |
| | アンドリュー・メイソン | Andrew Mason | |
| | 山岡晃 | | |
| 脚本 | ロジャー・エイヴァリー | Roger Avary | |
| 撮影 | ダン・ローストセン | Dan Laustsen | |
| クリーチャーデザイン | パトリック・タトポロス | Patrick Tatopoulos | |
| プロダクションデザイン | キャロル・スピア | Carol Spier | |
| 衣装デザイン | ウェンディ・パートリッジ | Wendy Partridge | |
| 編集 | セバスティアン・プランジェール | Sebastien Prangere | |
| 音楽 | ジェフ・ダナ | Jeff Danna | |
| スーパーバイザー | パトリック・タトポロス | Patrick Tatopoulos | |
| 出演 | ラダ・ミッチェル | Radha Mitchell | ローズ |
| | ショーン・ビーン | Sean Bean | クリストファー |
| | ローリー・ホールデン | Laurie Holden | シビル |

| | | |
|--------------|--------------------|--------|
| デボラ・カーラ・アンガー | Deborah Kara Unger | ダリア |
| キム・コーツ | Kim Coates | トーマス |
| ターニャ・アレン | Tanya Allen | アナ |
| アリス・クリーグ | Alice Krige | クリスタベラ |
| ジョデル・フェルランド | Jodelle Ferland | シャロン |